

# 都 退 教 協 だ よ り

No. 274号

2016年10月19日発行

東京都退職教職員協議会 会長 柴田 廸春

〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 2F 東京教組内

☎:03-5276-1311 FAX:03-5276-1312 Mail:totaikyokyo@tokyokyouso.org

## 名人も迷人も楽しんだ囲碁大会 —東京都退職教職員囲碁大会報告—

昨年台風にからんでいましたが、台風10号が通過したとはいえ、秋雨前線がからんでいて、はっきりしない天気になりました。9月23日(金)午前10時から、いつもの通り「東京都教職員互助会ナーベル御茶ノ水」で東京都退職教職員囲碁大会を開催いたしました。

今年からナーベル御茶ノ水の会場が、2室あった談話室が1室に縮小され、今まで対局室として使用していた部屋に道具が全部移され、対局時計の在り場所がわからず、いろいろ探すのに時間が取られ、開始時間が10分

以上遅れてしまいました。

参加者は、Aクラスに菊岡伸一氏1名、Bクラス8名、Cクラス4名で、Aクラスの菊岡氏がBクラスと一緒に、成績は別にして参加することにして開始しました。対局時計を使用することにより、対局時間も短縮され午後3時にはほぼ全局終了しました。

都退教協の会員の参加者は、Aクラスに菊岡伸一氏、Bクラスに安部東明氏、及川輝治氏、谷透氏の3名、Cクラスに谷口滋氏、佐久間忠夫氏の2名、計6名でした。関東ブロック大会には、Aクラスの菊岡伸一氏のみ参加になりました。

昨年より都退教協の参加者が2名増えましたが、Aクラス(無差別)、Cクラス(初段以下)の参加者がもっと多くなると大会も盛り上がると思います。

天候の悪い中、参加された会員の皆様に感謝しつつ、もっと会員の皆様に多く、奮って参加いただけることを願いながら帰宅しました。(遠藤 記)



## 社会保障の前提は、平和、生存権、基本的人権、健全な国民経済 地公三単産・地公退高齢者集会

日教組、自治労、全水道の退職者が集う「地公三単産・地公退高齢者集会」が9月27日、日本教育会館大ホールで開催されました。

地公退の運動方針は、①社会保障の充実・公正な税制を目指します。②戦争法の廃止をめざし平和と人権・環境を守ります。③民主

的政府、市民が主人公の社会づくりをめざします。④現退一致の運動をもとに、退職者連合と連携して運動を進めます。この方針をもとに、社会保障の三原則を見出しの「平和、生存権、基本的人権、健全な国民経済」と位置づけることを集会で確認しました。

来賓の神本みえ子参議院議員は、民主主義の教材でもあるスイミーを引用して、力の弱いものが力を合わせ、離れ離れにならないように一人ひとりの役割を引き受けて強いものに打ち勝とうと力強くあいさつ。

基調報告では、厳しい政治・経済情勢の中で「社会保障と税の一体化」、安心・信頼できる公的年金制度の確立、

その後、孫崎亨さん（元外務省国際情報局長）が「T P P参加で日本社会はどうか～国家主権をめぐる岐路で考える～」と題して記念講演。国家主権をも奪うT P Pの危険性をはなしてくれました。

ISD 条項（投資家・国家紛争処理）とは、企業が利益を得られないとして一方的に国を裁判（国際投資家裁判所）に引きずりだせるも

の。

日本の環境や国民の健康維持のための法律など、企業に不利益な法律だと裁判に訴えられ、負ければ巨額の賠償金を払わされるし、その危険があれば規制する法律を変えなければならない結果になる。すでにカナダ、メキシコ、韓国などで巨額の賠償金を払わされたり、法律を変えさせられている。

今国会でT P P 関連法案を強行採決しようとしている自公政権を許してはならない。と力強く訴えました。



## 2016 参院選 ごぼれ話

柴田 廻春

7月10日投開票の参院選で私がやったことの一つが、署名入り「公選はがき」の宛名書きでした。枚数は、比例区候補「なたにや」分が3桁、地方区候補「小川敏夫」分は比例区の3分の一でしたがどうにか3桁にはなりました。1枚でも多く、と今は年賀の往復だけになっている元同僚や卒業生、都退教協会員と私が把握して東京教組役員以外の「知り合い」という「知り合い」、そしてわかる範囲の親類縁者すべてに出しました。

私が感じ入ったのは、その反応です。まず、妻の元同僚からは、「私の投票した人が二人とも当選したの、これまで長いこと選挙に行っているけど、初めてでした」と。もう一人は

甥の連れ合いから「候補者がたくさんいて、誰に投票したらいいか、とっていたら、叔父さんからのハガキでいい人紹介してもらって、しかも両方当選したので本当によかったと思っています」

マスコミは、「改憲派が3分の2を占めた」ことを意図的に煽っています。しかし、私は東北地域の大部分と関東甲信越の多くの県で、「野党統一候補が」自公勢力を凌駕したこと、東京・愛知で民新党が複数当選しています。したがって、私は今後の闘いの「芽」と「下地」は充分にあるとみて良いと考えています。仕切り直しはこれからです。

# 2016 全国高齢者集会

「生き生きと安心して暮らせる社会をつくらう」をスローガンに、全国高齢者集会が9月28日文京シビックホールで開催されました。退職者連合の阿部会長は、介護保険が改悪される中「保険あって介護なし」になる恐れを警告し、医療・介護・年金や単身高齢女性の貧困問題に取り組むと挨拶。神津連合会長は、民主主義を取り戻すためにも主権者教育が重要、労働組合の発言力を強くしようと挨拶。基調では、「将来への希望を奪うアベノミクス」「先細りさせられる社会保障制度」を明らかにし、高齢者が「安心して暮らせるため

に」選挙を含め地道に粘り強く闘う決意を報告しました。その後、福島、熊本などの地域からの報告があり、元気に西神田公園までデモ行進をしました。



## カンパ ありがとうございます

会費とともに都退教協にカンパを下された方、東日本大震災・沖縄支援・戦争させない運動カンパをくださった方、どうもありがとうございました。

都退教協カンパは、カンパ会計に戻入し、都退教協の諸活動に使わせていただきます。

東日本大震災・沖縄支援・戦争させない運動カンパは、日退教を通じて震災支援、沖縄支援、戦争させない運動に使わせていただきます。10/7 現在 56,000 円集まりました。

ご協力ありがとうございました。

### カンパをいただいた方々(順不同)

相沢憲悟さん 秋田仁さん 秋元清高さん 浅川謙司さん 荒木文枝さん 有賀由美さん  
飯田伸さん 石井絹子さん 石橋厚彦さん 伊藤洋さん 江川卓さん 及川輝治さん  
太田恵康さん 大場良枝さん 岡田良一さん 小栗尚文さん 小澤公夫さん 加藤智さん  
亀谷一郎さん 川越洋一さん 岸たつ枝さん 岸本靖子さん 木場住郎さん 小山都さん  
斉藤幸嗣さん 坂本長則さん 佐久間忠夫さん 佐々木貴世子さん 重富久さん  
柴田迪春さん 島村誠さん 清水芳男さん 鈴木忠雄さん 関嘉夫さん 武田好永さん  
武本和代さん 竹山諭さん 伊達和子さん 田中泰道さん 谷透さん 谷口滋さん  
鶴田芙紗子さん 頓宮保さん 内藤貴子さん 中村登さん 中山孝子さん 生井栄一さん  
西村千鶴子さん 浜口由利子さん 東忠雄さん 日高松子さん 日比野正道さん  
廣瀬久美子さん 福田恵子さん 藤井友子さん 船越紀雄さん 本田啓三さん 繭山紀子さん  
三田英夫さん 峰岸昭さん 三宅扶美子さん 山田周司さん 由井鉄也さん 若山雅男さん  
和田芳子さん 塚田八代子さん 今関規子さん 小林千恵子さん 山崎大輔さん 榊原実さん  
深澤裕さん 高山玲子さん 一の瀬涉子さん 深澤和子さん 前田文生さん 関川 俊一さん  
村田明夫さん 榊直人さん 名谷和子さん 前田直也さん

# 秋の交流会のご案内-紅葉の歴史探索・上野公園-

## 上野の西郷さんでお会いしましょう

日 時 11月7日(月) 午前11時集合

集合場所 上野公園 西郷隆盛像前

上野公園には多くの旧跡・名所があります。何度も行ったことがあるがこんなところもあったのかと新発見があるかもしれません。こんなコースを考えています。

西郷隆盛像-彰義隊の墓-清水観音堂-時忘れじの塔-播鉢山古墳-正岡子規の碑-西洋美術館-野口英世像-哀しみの東京大空襲慰霊碑-池田屋敷表門-黒田記念館-旧東京音楽学校奏楽堂-東照宮(広島・長崎の火)-時の鐘-上野大仏-不忍池-池之端近辺で交流会

参加される方は、谷口(電話 090-5202-0117)または東京教組(FAX03-5276-1312)までご連絡ください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

散策のあと、懇親会(自費2~3千円)を持ちたいと考えています。

### お財布にあふれるカードと診察券

退職者の悩みの種は、財布の中の少ない現金と我が物顔のポイントカード、そして診察券。お店でポイントカードを出そうと思ってもなかなか見つからなくて、「もういいです!」といった経験も数知れず。

このポイントカード、よく考えてみると前払いのようなもの。商品を買うとおまけにポイントがつくが、店は値引きできる分をポイントにして前払いしてもらおう仕組みと考えていい。お店にとっては客を常連としてつなぎ留め、前払金を頂けるのだからやめられない。おまけ付きや懸賞付きの商品も数多くあるが、「商品+おまけ(懸賞)」の価格で売る仕組みである。必要ないものを抱き合わせで買わせるか、価格だけの価値がない商品である。「今買うと〇〇が付きます。」というのと同じ手口。ブランド品のエコバッグをつけて売る雑誌など、内容のない本だと白しているようなものだ。そういえば、懐かしい「小学〇年生」が廃刊になったそうだが、おまけにつられて買ってもらったっけ。

### 編集後記

参議院選挙の結果をどう見るか?改憲勢力が参議院でも2/3以上になったことで憲法改悪が現実に政治日程に上がる。しかし、自民党、公明党、維新の会などの改憲内容はバラバラで、世論の動向を見ながらハードルの低い改憲をターゲットにするだろうが、相当時間もかかるだろう。当面、自民党改憲草案の「緊急事態条項」を軸に議論が進むだろうが、立憲主義と真逆の治安維持法であることを見抜いていかなければならないと思う。

もう一つは、与党圧勝だったが、東日本大震災・福島原発事故など被災した東北と政府の強権で自治が踏みにじられている沖縄で野党候補が勝ったことだ。新潟知事選も勝った。自公政権の失政に対し、地域からNOをつきつけた。日本の政治は、確実に変わり始めている。

解散風が吹き、1月までには総選挙の情勢。たたかいはこれからだ!

東京教研で自民党の憲法改正草案をわかりやすく批判、解説した「私たちの憲法」(改訂版)を作りました。ご希望の方に配布したいと考えています。(谷口記)